

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	運動器系理学療法学Ⅰ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	302 他
担 当 教 員	太田 珠代 松本 康佑 野中	実務経験と その関連資格	太田:小児系医療機関で、理学療法士として運動療法等を提供していた。協会活動においてスポーツ分野にも携わる。認定理学療法士を取得。 松本:理学療法士として回復期病院での経験あり。また、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの資格を有する			
《授業科目における学習内容》						
骨折、変形性関節症、熱傷の整形疾患に対する理学療法の適用に関する知識と技術を学び、問題解決能力を身につける。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験70%、その他30%(課題提出、出席数、授業態度を総合して評価する)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
理学療法テキスト 運動器障害理学療法学ⅠⅡ(15レクチャーシリーズ) 標準整形外科学 第15版 配布資料						
《授業外における学習方法》						
教科書を用いて講義内容の予習・復習をする。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書等の忘れ物がないように注意し、課題等は提出期限を厳守すること。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨折の概要について理解する		教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	骨折について知ることができる			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨粗鬆症の病態、症状、理学療法を理解する		教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	骨粗鬆症			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨折の病態、症状、理学療法を理解する		教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	大腿骨頸部骨折、大腿骨転子部骨折			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨折の病態、症状、理学療法を理解する		教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	橈骨遠位端骨折、腰椎圧迫骨折			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨折の病態、症状、理学療法を理解する		教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	骨折の理学療法の実践			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	骨折の病態、症状、理学療法を理解する	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	骨折の実際の理学療法を知る		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	変形性関節症の病態、症状、理学療法を理解する	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	変形性関節症の画像所見を見ることができる		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	変形性関節症の病態、症状、理学療法を理解する	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	変形性股関節症		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	変形性関節症の病態、症状、理学療法を理解する	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	変形性膝関節症		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	変形性関節症の病態、症状、理学療法を理解する	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	変形性膝関節症の理学療法を知る		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	変形性関節症の病態、症状、理学療法を理解する	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	変形性関節症の実際の理学療法を知る		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	リスク管理を知る	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	骨折、変形性関節症のリスク管理を知る		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	末梢神経疾患の病態、症状、理学療法を理解する	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	絞扼性神経障害の理学療法を知る		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	末梢神経疾患の病態、症状、理学療法を理解する	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	CRPSについての理学療法を知る		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	末梢神経疾患の病態、症状、理学療法を理解する	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	末梢神経疾患の実際の理学療法を知る		